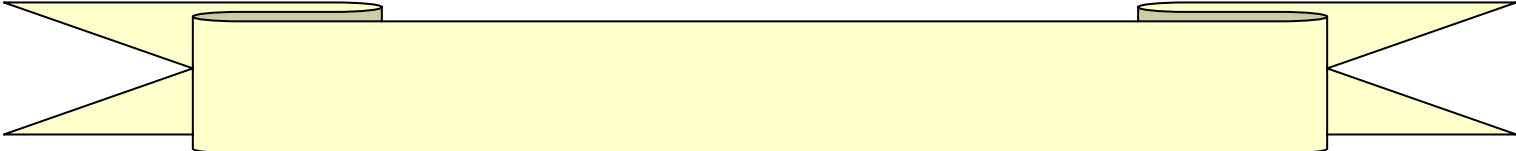


独立行政法人雇用・能力開発機構山形センター



**プロジェクトリーダー育成研究会(第1回)**

(有)SKソリューションズ  
黒沼 貞志

(有)SKソリューションズ



# Contents (目次)

---

- はじめに & 自己紹介
- 経営課題解決手法の潮流、プロジェクトと課題解決
  - ・実践事例紹介(要旨)
  - ・実践事例から読取れる課題
  - ・課題解決の潮流
  - ・潮流から見えてくる課題解決の前提とスキル
- 参加事業所の抱えている経営上(人材育成を中心に)の課題
- 「ソリューション」「プロジェクトマネジメント」力の意識化とその効果 & 事例



# はじめに & 自己紹介

---

- はじめに
- 自己紹介: 弊社ホームページ  
< [URL: http://sk-solutions.org](http://sk-solutions.org) > を参照願います

# 経営課題解決手法の潮流、プロジェクトと課題解決

## 実践事例紹介(要旨)

### < 異分野・異業種への展開 >

#### 流通業から製造・販売事業へ

清涼飲料販売事業の業務改善ニーズ

- ⇒ 装置開発
- ⇒ 特許化
- ⇒ 製造
- ⇒ 販売

< 副産物 > : 「高度技術開発の新しい発想 (大学機関の評価)」

#### 建設業からサービス業へ

公共土木事業 ⇒ バリアフリー 住宅分野事業

⇒ 高齢化社会の家庭密着型諸サービス業 (パートナーとの連携)



# 経営課題解決手法の潮流、プロジェクトと課題解決

## < 現業を活かした事業展開 >

### 産業構造の変化への対応

自動車リサイクル法施行(2005)に向けた解体・リサイクル業種の  
「グループ結成 & 経営改善による生残り」検討

### 地域活性化事業

地域異業種連携・協働事業創出：NPO + 福祉事業 + 農業

地域NPO福祉事業の新しい事業展開：主事業(GH・DS・・・)  
+ 新付加価値機能(小規模作業所)導入

### 環境分野技術の試み(Ⅰ型産業)

技術：「バイオマス・エタノール」「バイオマス・スラリー・フューエル」「フロン破壊装置」・・・

施策：「リサイクルポート事業」「環境保全型産業集積促進事業」・・・

# 実践事例から読取れる課題：1

産業界の2極分化

「グローバルイゼーション」 & 「ローカライゼーション」 ⇒ 両輪のバランス

消費者意識の変化

廉価・大量

変化

「安全」「信頼」「公正」

【こだわり】への回帰

地域の蘇生

(1) 「ローカライゼーション」 ⇒ 産・学・官・民の連携・協働・共創

(2) 企業のパラダイム(共通思考の枠組み)シフト

一組織(企業)中心 ⇒ 連携・協働(パートナーシップ)の形成

メリット：リソース(人材・資金・資材・時間)活用の可能性 & 自由度が広がる



## 実践事例から読取れる課題：2

---

### 事業成功の5本柱

#### 施策の3本柱

1. ハード(インフラ・設備・システム)
2. ソフト(ハードの運用・活用のプロセジャー & 仕組み)
3. 人材(利用者 & 運用者)

#### 連携・協働(パートナーシップ)の形成の2本柱

1. 合意形成の確保
2. アカウタビリティ(プロセスのオープン化)の確立

# 課題解決の潮流：1

組織のパラダイムシフト：コミュニケーションギャップの克服  
トップダウン&ボトムアップの限界克服

協働ワークショップ

## 協働ワークショップのメリット

- (1) 事業の目標の確認及び明確化
- (2) 目標達成のための手段の見落としの低減
- (3) 団体、関係者と支援者の【合意形成】の生成
- (4) 重点課題の定量的抽出
- (5) 重点課題の担当化と実施計画書の作成
- (6) 業務の【アカウントビリティ(説明責任、透明性)】に寄与

共創・共進





## 課題解決の潮流: 2

---

フェーズ 1 : 構想(アイディア)から事業コンセプト&事業プラン立案まで

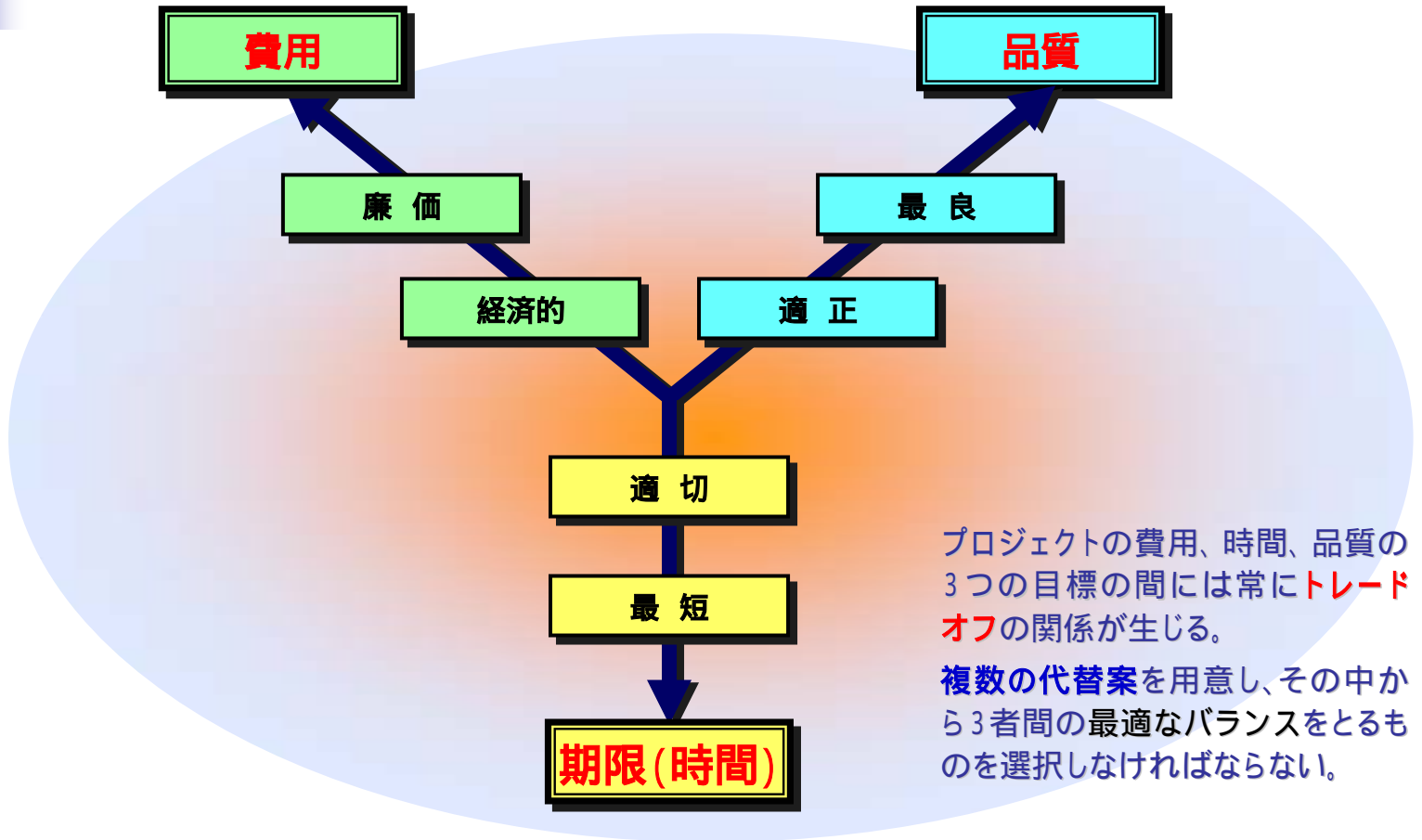
フェーズ 2 : 事業アクションプランの構築(Q:品質 C:費用 D:期限)

事業実行計画書(目標・現状・実現方法・担当・期限・  
期待される成果物)の作成  
作業工程表(作業項目と実現可能なスケジュール)の作成

フェーズ 3 : 実行

プロジェクト・マネジメント(事業遂行管理)手法

# プロジェクト・マネジメントの目的





# 潮流から見えてくる課題解決の前提とスキル: 1

---

- 大前提

好奇心

アンテナの高さ

アンテナの感度

即ち、入出力情報に対する「姿勢の問題」



## 潮流から見えてくる課題解決の前提とスキル: 2

---

- スキル

「ソリューション」能力

「プロジェクトマネジメント(事業遂行管理)」能力

課題解決の「答えは一つではない」

解決に関わるリソース(人・物・金・時間・情報など)により  
複数の(答え)代替案がある